**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　朝鮮戦争によって分断された朝鮮半島と在日コリアン。先人たちが夢にまで見た「統一」はいつ来るのでしょうか？　最近の国家情勢で考えると問題があまりにも大きく見えて、何から手を付けて良いのか、わからなくなってしまうことはありませんか。しかし、皆さんが「心の壁」を乗り越えた小さな体験が、何かしら在日同胞の和合に役に立った事はなかったでしょうか？

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、この度、皆様の「心の壁」を乗り越えた経験を、同世代や後に続いていく世代の力とするために、創設20周年記念企画としてこの賞を創設いたしました。

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門、会員及び一般部門　エッセイ募集 |
| 募集テーマ | 「私の心の壁を越えて始まった平和統一の経験」・自分の置かれている環境でぶつかった「心の壁」、なぜそれが「壁」であったか、どのようにして乗り越えたか、そのきっかけや周りからの言葉、勉強になったと思う自分の経験、そしてそれが在日同胞の和合、朝鮮半島の平和統一にどのように発展していく可能性があるかをスピーチ、または記述。 |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | 青年スピーチ部門：2024年６月16日（日）まで地方予選会員及び一般部門　エッセイ募集：2024年４月１日（月）～2024年６月17日（月） |
| スピーチ原稿規程 | 【青年スピーチ部門】　５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。【会員及び一般部門　エッセイ募集】800字以上3000字以内、１人１点。※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。 郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2024年6月下旬　ホームページにて公開入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。青年スピーチ部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。その交通費は本部負担。 |

**題名：　「興味関心から始まる世界平和」**

**お名前：　　清水 遥**

(下記より本文をご記入ください)

私は数年前までお父さんに興味関心が全くなかったし、お父さんも私の事を愛していないと思って過ごしていました。
ですが、家族が愛し合う事の大切さを教えて頂く機会があり、私自身の家族との関係性を見つめ直すことができました。
お父さんとの関係性を改めてどうだったかと振り返った時にお父さんとは十何年も一緒に住んでいなかったですし、2人で話すという機会も今までほとんどなく、お父さんの事を全然知らなかった自分だったのだと気付かされました。
お父さんは自分たちの事をどう思っていたのだろうと思った時にひとつ自分に引っかかるものがありました。
それは、両親が離婚した当初私たちがお父さんと家族ではなくなることをすんなりと受け入れてしまい、悲しそうな様子も無かったという事でした。
お父さんとの関係性を見つめ直すまでその事を考えた事はなくそれももう何年も気付いていなかったので気づいた時には本当に申し訳ない気持ちになりました。
今まで2人で話そうと言った事も無かったのでお父さんとそういう時間を持ってみようとすることもとても葛藤しました。
しかし、お父さんともっと深い関係性を築きたいと思った時に自分が変わって勇気をだして愛を受けるだけではなく、私から行動していかなければならないと決意する事ができた事でお父さんと2人で色々と話す時間を持つことが出来、今までずっと思っていたことや話したかったことも沢山話すことが出来ました。
その時に頑固で自分の意志が強いお父さんが私の話を全部受け止めてくれました。
お父さんも離婚してしまったときに子供たちに申し訳なかったと思う気持ちがあったことを話してくれてお父さんの私たちを想うきもちをその時初めて知りしました。
本当に勇気を出してお父さんと会って話してみてお互いのことを知り、受け入れあい、許しあってお父さんの気持ちとひとつになれて、今も関係性がもっと良くなっていっています。
自分がその様に変われたことで人生に大きな幸せが増えました。

私から始まる平和統一という事でしたが、私はこの経験を通して興味関心を持つということは世界平和への第1歩なのだなと感じることが出来ました。
南北統一という事についても私たちには関係の無い事の様に見えてしまう時もありますが、まず興味関心を持ってみるという事から初めて見たいと思い平和統一連合の会員にならせて頂き、いつも活動を見守らせて頂いています。
日々が忙しく、活動内容を見ることぐらいしか出来ていませんが、それでも平和統一連合の方々が意識してくれるだけでも嬉しいと仰ってくださったり、私も活動内容や感想共有をみて色んな分野で頑張っている方々が居て自分が1人ではないのだなと元気が出ます。
早く皆が安心して笑って暮らせる世界になるよう、これからも自分に出来ることに挑戦し続けていきたいと思っています。